

'19 龍谷大学宗教部公開講演会

—第153回 顕真館公開講演会—

▶7月1日(月) 15:00~16:30

深草 顕真館

お釈迦さまからのメッセージ — 生きるということ —

本願寺派法行寺住職・本学元文学部助教授 **内藤昭文** 先生

お釈迦さまと弟子の対話を通して、いかに生きるかという問題に対して、お釈迦さまが我々に発したメッセージを考えてみたいと思います。

【略歴】

1956年生まれ、大分県出身。1986年龍谷大学大学院文学研究科博士後期課程仏教学専攻単位取得満期退学。本学非常勤講師、本願寺派中央仏教学院講師、本願寺派教学研究所講師、同助教授を経て、2002年本学文学部助教授(～04年)。その後、本学非常勤講師、京都女子大学非常勤講師、行信教校講師などを歴任。専門分野は仏教学(無我思想史)。

【著作】

『仏弟子に学ぶ —逸話に聞く仏教—』(本願寺出版社'94年) / 『仏伝に聞く仏教—お釈迦さまとその弟子—』(探究社'99年)
『浄土真宗における社会倫理』(共著/本願寺出版社'00年) / 『生きる力 —宗教と倫理—』(共著/本願寺出版社'02年)
『釈尊の教えとその展開 —インド篇—』(共著/本願寺出版社'08年)
『浄土真宗と社会 —真俗二諦をめぐる諸問題—』(共著/永田文昌堂'08年)
『『大乘莊嚴經論』「菩提品」の講読』(永田文昌堂'09年)
『『大乘莊嚴經論』第1章の和訳と注解 —大乘の確立—』(共著/自照社'09年)
『自らを知らされる』(いのちの葉3/本願寺出版社'18年)
『仏弟子となる —浄土真宗の法名・帰敬式—』(本願寺出版社'19年)
「タットブアサングラハパンジカーにおけるアートマン説批判」I-1～IV-6
(『龍谷大学大学院紀要』・『印度学佛教学研究』・『佛教学研究』・『南都佛教』・『浄土真宗教学研究所紀要』82～'03年)
「仏教における業の意義」(『浄土真宗教学研究所紀要』5/'97年)
「流布語としての「我」 —無我説の一断面—」(『行信学報』11/'97年)
「倫理観構築の視点」(『日本仏教学会年報』69/'04年) 「仏智に遇う」(『りゅうこくブックス』120/'09年)
ほか「無我」「業」に関する論文多数。

会場：龍谷大学 深草学舎 顕真館

一般来聴歓迎(無料・申し込み不要)!!

主催：龍谷大学宗教部

〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町67 TEL 075-645-7880 MAIL syukyobu@ad.ryukoku.ac.jp